35011870-03

液晶ディスプレイ表示一覧

TeraStation 本体前面には液晶が装備されています。表示内容は以下のとおりです。

※ラックマウント対応モデルの TeraStation をお使いの場合、1 行分の高さの液晶ディスプレイに横スクロールして 2 行分の上記情報が表示されます。

通常表示

通常表示は、TeraStation 前面のディスプレイ切替ボタンを押すことで、表示を切り替えることができます。また、設定画面 [システム]-[メンテナンス]-[表示パネル設定] で、表示項目を設定することもできます。

液晶表示例		内容	対応
LINK SPEED ※ LAN ポート 2 に LAN ケーブルを接続した場合、「LINK SPEED 2」と表示されます。	ＬＩＮＫ　ＳＰＥＥＤ 　　Ｎｏ　ＬＩＮＫ	ネットワークに接続されていません。	LAN ポートに LAN ケーブルを接続してください。
	ＬＩＮＫ　ＳＰＥＥＤ 　１０Ｍｂｐｓ　ＨＡＬＦ	10 Mbps 半二重接続されています。	–
	ＬＩＮＫ　ＳＰＥＥＤ 　１０Ｍｂｐｓ　ＦＵＬＬ	10 Mbps 全二重接続されています。	–
	ＬＩＮＫ　ＳＰＥＥＤ 　１００ＭｂｐｓＨＡＬＦ	100 Mbps 半二重接続されています。	–
	ＬＩＮＫ　ＳＰＥＥＤ 　１００ＭｂｐｓＦＵＬＬ	100 Mbps 全二重接続されています。	–
	ＬＩＮＫ　ＳＰＥＥＤ 　１０００Ｍｂｐｓ	1000 Mbps 全二重接続されています。	–
HOST 名・IP アドレス ※表示の例は TS-XL シリーズです。	ＴＳ－ＸＬ　ｘｘｘ １９２．１６８．１１．１５０	HOST 名と IP アドレスを表示します。IP アドレス末尾には、F(固定 IP アドレス) か、D(DHCP サーバ機能による自動取得 IP アドレス) が表示されます。 ※ LAN ポート 2 に LAN ケーブルを接続した場合、ホスト名部分が「NETWORK2」と表示されます。	–
カレンダー時計	ＤＡＴＥ　　　　　　ＴＩＭＥ ２０１０／１１／１１　１１：１１	TeraStation に設定されている日時を表示します。	–

液晶表示例		内容	対応
オペレーション ,MODE ※表示の例は TS-XHL シリーズです。	ＨＤ　１－２－３－４ 　　ＲＡＩＤ６	ハードディスク 1 から 4 を使用して、RAID6 を構成しています。	−
	ＨＤ　１－２－３－４ 　　ＲＡＩＤ５	ハードディスク 1 から 4 を使用して、RAID5 を構成しています。	−
	ＨＤ　１－２－３：ＲＡＩＤ５ 　　　４　　：ＳＩＮＧＬＥ	ハードディスク 1 から 3 を使用して RAID5、4 を通常モードとして構成しています。	−
	ＨＤ　１－２－３：ＲＡＩＤ５ 　　　４　　：ＳＴＡＮＢＹ	ハードディスク 1 から 3 を使用して RAID5、4 をホットスペアとして構成しています。	−
	ＨＤ　１－２－３－４ 　　ＲＡＩＤ０	ハードディスク 1 から 4 を使用して、RAID0 を構成しています。	−
	ＨＤ　１－２－３－４ 　　ＲＡＩＤ１０	ハードディスク 1 から 4 を使用して、RAID10 を構成しています。	−
	ＨＤ　１，２，３，４ 　　ＳＩＮＧＬＥ	ハードディスク 1 から 4 を個々に使用しています。	−
	ＨＤ　１－２　：　ＲＡＩＤ１ 　　３－４　：　ＲＡＩＤ１	ハードディスク 1,2 と 3,4 を使用して、RAID1 を構成しています。	−
	ＨＤ　１－２　：　ＲＡＩＤ１ 　　３，４　：　ＳＩＮＧＬＥ	ハードディスク 1,2 で RAID1 を構成し、ハードディスク 3 と 4 を個々に使用しています。	−
	ＨＤ　１，２　：　ＳＩＮＧＬＥ 　　３－４　：　ＲＡＩＤ１	ハードディスク 1 と 2 を個々に使用し、ハードディスク 3,4 で RAID1 を構成しています。	−
ディスク容量 ※表示の例は TS-XL シリーズです。	ＨＤＤ　　　　　　　　　＾ ＵＳＥＤ　　１＿２■３█４█	TeraStation に内蔵されているハードディスク 1 から 4 の使用容量を棒グラフで表示します。DiskFull 状態のハードディスクには「^」が表示されます。 ※ラックマウント対応モデルの TeraStation をお使いの場合、下記の例のように表示されます (表示数値は目安であり、6 ～ 7% 毎に区切って表示されます)。 「D1: 13% D2: 0% D3:Full D4: 25%」	DiskFull 状態の場合、不要なファイルを削除してください。また、TeraStation のごみ箱の中身を削除することでも空き容量を増やすことができます。

状態表示

設定を変更したときや、フォーマットしたときなど、現在の状態が液晶に表示されます。

液晶表示例	内容	対応
ＨＤｘ　Ｗａｒｎｉｎｇ　　Ｉ１１ Ｂａｄ　Ｓｅｃｔｏｒｓ	x 番のハードディスクの不良セクタが危険な範囲に達する可能性があります。	x 番のハードディスクを交換してください。 詳しくは別紙「ハードディスク交換手順」をご参照ください。
ＯｐｅｒａｔｉｏｎＭｏｄｅＩ１２ ＤＥＧＲＡＤＥ　ＭＯＤＥ	RAID のデグレードモード動作中です。	−
ＲＡＩＤ　　　　　　　Ｉ１３ ＡＲＲＡＹｘＦｏｒｍａｔｔｉｎｇ	x 番の RAID アレイをフォーマット中です。	−
ＲＡＩＤ　　　　　　　Ｉ１４ ＡＲＲＡＹｘ　Ｃｈｅｃｋｉｎｇ	x 番の RAID アレイをチェック中です。	−
ＲＡＩＤ　　　　　　　Ｉ１５ ＡＲＲＡＹｘ　Ｓｃａｎｎｉｎｇ	x 番の RAID アレイのエラー状況を調査中です。 ※調査中は転送速度が低下します。	−
ＲＡＩＤ　　　　　　　Ｉ１６ ＡＲＲＡＹｘ　Ｃｒｅａｔｉｎｇ	x 番の RAID アレイを作成中です。	−

液晶表示例	内容	対応
RAID I17 ARRAYx Resyncing	x番のRAIDアレイをリシンク中です。 ※リシンク中は転送速度が低下します。	–
RAID I18 ARRAYxRebuilding	x番のRAIDアレイを再構成中です。 ※再構成中は転送速度が低下します。	–
RAID I19 ARRAYx 0 Filling	x番のRAIDアレイに0を埋めて完全にデータを消去しています。	–
DISK I20 DISKx Formatting	x番のハードディスクをフォーマット中です。	–
DISK I21 DISKx Checking	x番のハードディスクをチェック中です。	–
DISK I22 DISKx 0 Filling	x番のハードディスクのデータを消去しています。	–
SYSTEM I23 Initializing	システム初期化中です。	–
SYSTEM I25 F/WUPDATING	TeraStationのファームウェアをアップデート中です。 ※アップデート中は、電源をOFFにしないでください。	–
Web Setting I26 Initializing	Web設定初期化中です。	–
USB Diskx I27 Checking	x番のUSBハードディスクをチェック中です。	–
USB Diskx I28 Formatting	x番のUSBハードディスクをフォーマット中です。	–
iSCSI I30 Connected ※TeraStation ISシリーズのみ	ボリュームに接続しているパソコンがいます。	電源をOFFにするには、TeraStationの切り離し操作を行い、再度電源ボタンを押してください。
PressFuncSW I31 New Diskx ready	x番のハードディスクを交換後、ファンクションボタンを押してRAIDを再構築するときに表示されます。	ファンクションボタンを押して、RAIDアレイを再構築してください。
Set From Web I32 NewDiskx ready	x番のハードディスクを交換後、設定画面でのRAIDの再構築、またはフォーマットが必要なときに表示されます。	TeraStationの設定画面で、RAIDアレイの再構築、またはフォーマットを行ってください。詳しくは「TeraStation設定ガイド」をご参照ください。
New Firmware I52 Available	新しいファームウェアがリリースされています。	ファームアップデートを実行してください。
BackupTaskxx I54 Backup Failure	バックアップタスクのxx番目が失敗しています。	バックアップタスク(xxはタスク番号)の設定を確認してください。同じ内容のバックアップタスクが設定できることを試してください（バックアップ元または先に設定するTeraStation/LinkStationがスタンバイ状態の場合は起動する必要があります）。 バックアップタスクが設定できない場合、バックアップ元または先に設定するTeraStation/LinkStationの状態（起動状態、ネットワーク状態、バックアップ元または先の共有フォルダー設定内容）を確認してください。

エラー表示、警告表示

設定を変更したときや、フォーマットしたときなど、現在の状態が液晶に表示されます。

液晶表示例	内容	対応
SYSTEM Error E00 MPU No Response	システムが応答してません。	TeraStation の電源コードを抜いてからもう一度起動してください。 再度エラーが表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
DRAM LINES E01 DATA Failure	内部の IC が一部正しく動作していません。	TeraStation の電源コードを抜いてからもう一度起動してください。 再度エラーが表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
DRAM LINES E02 ADDRESS Failure		
RTC Chip E03 No RTC Clock		
SYSTEM Error E04 Can't Load Krnl!	ファームウェアが破損しています。	当社修理センターへ修理を依頼してください。
WDT E05 SYSTEM Stopped	システムがハングアップしました。	TeraStation の電源コードを抜いてからもう一度起動してください。 再度エラーが表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
TFTP MODE E06 Lost boot image	ファームウェアが壊れています。	TeraStation の電源コードを抜いてからもう一度起動してください。 再度エラーが表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
HD ALL E07 All HD Not Found	ハードディスクが見つかりません。	ハードディスクが接続されていない、またはハードディスクが故障している可能性があります。 シャットダウン後、ハードディスクを取り付けなおしてください。取り外し、取り付けの手順は、別紙「ハードディスク交換手順」をご参照ください。
UPS E10 Dependent Mode	停電により UPS のバッテリーで駆動している状態です。システムを安全にシャットダウンします。	UPS に供給されている電源を確認して、問題がなければ TeraStation の電源を ON にしてください。
SYSTEM I10 TOO HOT !	システムの温度上昇が、保障値を超える可能性があります。	TeraStation を涼しいところに移動させてください。TeraStation の回りには物を置かないでください。

液晶表示例	内容	対応
ＳＹＳＴＥＭ Ｅｒｒｏｒ Ｅ１１ Ｆａｎ Ｆａｉｌｕｒｅ	ファンの回転数に異常があります。	ファンに異物や埃がないか確認してください。異物や埃があったときは、ピンセットやエアダスター等で除去してください。 再度エラーが表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
ＳＹＳＴＥＭ Ｅｒｒｏｒ Ｅ１２ Ｃｏｏｌｉｎｇ Ｆａｉｌｕｒｅ	システムの温度上昇が、保障値を超えました。	TeraStation の回りに物を置かないでください。 または設置場所を涼しいところに移動させてください。
ＲＡＩＤ Ａｒｒａｙｘ Ｅ１４ Ｃａｎ’ｔ Ｍｏｕｎｔ	ｘ番の RAID アレイがマウントできませんでした。	TeraStation の設定画面で、RAID アレイのディスクチェックを行ってください。 詳しくは「TeraStation 設定ガイド」をご参照ください。
ＨＤｘ Ｅｒｒｏｒ Ｅ１６ ＨＤｘ Ｎｏｔ Ｆｏｕｎｄ	x 番のハードディスクが見つかりません。	x 番のハードディスクが接続されていない、または x 番のハードディスクが故障している可能性があります。 シャットダウン後、ハードディスクを取り付けなおしてください。 取り外し、取り付けの手順は、別紙「ハードディスク交換手順」をご参照ください。
ＨＤｘ Ｅｒｒｏｒ Ｅ２２ ＨＤｘ Ｃａｎ’ｔ Ｍｏｕｎｔ	x 番目のハードディスクのマウントに失敗しました。	ハードディスクのフォーマットを行ってください。フォーマット後、再起動した後もエラーが出る場合には、ハードディスクを交換してください。 再度エラーが表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
Ｒｅｐｌｉｃａｔｉｏｎ Ｅ２６ ＲｅｐｌｉｃａｔｅＦａｉｌｕｒｅ	レプリケーションでエラーが発生しました。	Ｗｅｂ設定画面 [システム]-[バックアップ]-[レプリケーション] の [再同期] をクリックして再同期を実行してください。 再度エラーが表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
ＨＤｘ Ｂｒｏｋｅｎ Ｅ３０ Ｒｅｐｌａｃｅ ｔｈｅ ＤＩＳＫ	エラーが発生し、ｘ番のハードディスクが RAID アレイから外されました。	x 番のハードディスクを交換してください。 詳しくは、別紙「ハードディスク交換手順」をご参照ください。